学生用ワークシート

MNA（Mini Nutritional Assessment）の活用事例

**１．スクリーニングと評価の実際**

氏名：Bさん(男性　８２歳)

身長：１６５㎝　体重：５５㎏

既往歴：慢性閉塞性肺疾患(COPD)　糖尿病

処方薬：３種類

上腕周囲径（MAC）　測定結果：23cm

ふくらはぎ周囲径（CC）　測定結果：30cm

＜最近の状況＞

・３か月で体重が２㎏減少。

・食事回数は１日２回で野菜や果物、タンパク質はほとんど摂取していない。

・食事量が減少し、１回の食事量が半分程度になった。

・食事は自力で摂取できるが、準備は家族がしている。

・水分は１日コップ４杯程度

・COPDの影響で息切れが多く、活動量が減少。

・「疲れやすく、栄養が悪いから、元気が出ない、同年代の人と比べて元気がない」と感じている。

・外出は１人では難しい。

＜結果の解釈＞

スクリーニングセクション(　　　　　　　)点　➠　低栄養の有無をスクリーニング

評価セクション(　　　　　　　)点　➠　低栄養の原因をアセスメント・評価する

合計(　　　　　　　)点　低栄養のリスクあり

評価セクションの項目から　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　などが考えられる。

**２．課題の抽出**

(１)スクリーニングツールを活用し課題を抽出する

教員用：解答例

A．過去3ヶ月間の食欲低下または摂食困難の有無

　「食欲が減っている」　1点

B．過去3ヶ月間の体重減少の有無

　「2kg減少」　２点

C．移動能力（独立・補助あり・動けない）

　「外出は１人では難しい」　１点

D． 精神的ストレスや急性疾患の有無

　「慢性疾患だが、急性悪化なし」　2点

E．神経・精神的問題

　なし：０点

F．BMI

　計算：55 ÷ (1.65 × 1.65) = 20.2（１９～2０.9）　1点

＜スクリーニングセクション＞

* 合計：7点
* 8点未満で「低栄養の疑い」次の詳細評価へ進む）

G． 日常生活活動レベル

　「自立だが、活動量が少ない」１点

H.１日に４種類以上の処方薬を飲んでいる

　３種類の処方　１点

I.身体のどこかに押して痛いところ、または皮膚潰瘍がある

　なし　１点

J．日あたりの食事回数

　「1日2回」　１点

K．どんなタンパク質を、どれぐらい摂っていますか

　「ほとんど摂取していない」 　０点

L. 野菜や果物の摂取頻度

　「ほとんど摂取していない」0点

M. 水分摂取（1日あたり）

　「1日コップ4杯程度」,０．５点

N. 食事の自立度

　「食事は自力で摂取できる」,2点

O. 主観的な栄養状態

　「普通よりやや悪い」,０点

P. 主観的な健康状態

　「悪い」,0点

Q. 上腕周囲径（MAC）

　測定結果：23cm　1点

R. ふくらはぎ周囲径（CC）

　測定結果：30cm　０点

＜評価セクション＞

７．５点

スクリーニングセクション：７点　➠　低栄養の有無をスクリーニング

評価セクション：７．５点　　➠　低栄養の原因をアセスメント・評価する

合計１４．５点

低栄養　評価セクションの項目から活動量低下　筋力低下　水分摂取量低下などが考えられる。

**２．課題の抽出**

(１)スクリーニングツールを活用し課題を抽出する

・嚥下障害

・低栄養・肥満

・サルコペニア(筋力低下)

・脱水

・慢性疾患の悪化

グラフィカル ユーザー インターフェイス, テキスト, アプリケーション

自動的に生成された説明